

平成24年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成24年9月30日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、18,668,747千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の21,537,744千円と比較しますと、2,868,997千円の減となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9月末日における収入済額は、9,332,232千円で、前年同期10,036,792千円と比較しますと、704,560千円の減となっています。

収入済額の大半は市税2,716,965千円、地方交付税3,886,575千円、国庫支出金1,386,788千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、63.5%（前年同期66.0%）、予算現額に対する収入率は、50.0%（前年同期46.6%）となっています。

一方、歳出の執行額は、7,047,809千円で、前年同期8,324,951千円と比較しますと、1,277,142千円の減で、執行率37.8%（前年同期38.7%）となっています。